

東京放射線

2019年12月号

Vol.66 No.778



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

<http://www.tart.jp/>

巻頭言 誇りに思う

篠原健一

告示 令和2・3年度代議員及び予備代議員の立候補受付について

会告 第90回日暮里塾ワンコインセミナー&第13地区研修会
ソウル特別市放射線士会学術大会 International session 演題募集について

報告 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 大会長賞 田中裕子

新連載 「消化管造影検査」第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用
応用技術の概念「胃整形」の提案 第一部 中村 真

令和元年東京放射線総目次

会費減額制度のお知らせ

研修会等申込書

登録事項変更届

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2019年 DEC CONTENTS

目次

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 誇りに思う	会長 篠原健一 3
告示1 令和2・3年度代議員及び予備代議員の立候補受付について	4
会告1 「新春のつどい」のご案内	8
会告2 第90回日暮里塾ワンコインセミナー&第13地区研修会 学術教育委員会・第13地区委員会	9
会告3 第91回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 10
会告4 2019年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 11
会告5 第12回MRI集中講習会	学術教育委員会 12
会告6 第92回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 13
会告7 第18回ウインターセミナー	学術教育委員会 14
会告8 第93回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 15
会告9 2019年度多摩支部研修会	多摩支部委員会 16
会告10 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	17
会告11 ソウル特別市放射線士会学術大会 International session 演題募集について ..	18
お知らせ1 2019年度第1地区研修会	第1地区委員会 19
お知らせ2 2019年度第3地区研修会	第3地区委員会 20
お知らせ3 2019年度第12地区研修会	第12地区委員会 21
お知らせ4 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 22
報告 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 大会長賞 ..	田中裕子 23
新連載 「消化管造影検査」 第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用 応用技術の概念『胃整形』の提案 第一部	中村 真 27
こ え	
・城北支部研修会に参加して	佐々木玲美 31
・2019年度城北支部研修会に参加して	中村浩英 32
・2019年度城北支部研修会を開催して	高橋克行 33
パイプライン	
・超音波スクリーニング研修講演会2019五反田	34
・第3回 PACS Administrator Seminar	35
・超音波画像研究会 第260回定例会	36
・超音波画像研究会 第28回腹部エコー初心者講習会	36
・超音波画像研究会 第16回ワンバイツァー講習会(腹部エコー実技講習会)...	37
2019年度第6回理事会報告	38
令和元年東京放射線総目次	40
会費減額制度のお知らせ	44
研修会等申込書	46
登録事項変更届	47
令和元年度4月～10月期会員動向	49

Column & Information

・学術講演会・研修会等の開催予定	30
------------------------	----

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心して安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要求事項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

巻頭言



誇りに思う

会長 篠原健一

令和となって最初の年末を迎える。

今年になってからの熊本県熊本地方、北海道胆振地方をはじめとした各地の地震、九州北部豪雨、台風15号・19号等による被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

今年は、本会の活動も社会的にも大きな動きやイベントがあった年である。

振り返ると、まずは天皇陛下の譲位、新天皇ご即位、令和への改元である。そして10月22日には新天皇が日本国の内外に即位を宣明する「即位礼正殿の儀」が執り行われ、191の国と国際機関（186の国と5つの国際機関＝外務省発表）などの代表が参列した。皇室がそしてわが国が実に多くの国々と平和な関係を築いており、また互いに儀礼を重んじていることを実感し、国の伝統を誇りに思える素晴らしい機会となった。どんなイノベーションが起き社会が変化しても、守り伝え残していくものがあることが大事であり、そのことが世界と日本をつなぐ重要な要素の一つでもあるのである。

6月29日（土）～30日（日）には、2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会（東京大会）を開催した。目標演題数100以上とし、130を超える演題登録であった。参加人数も前回は上回る911名。2年前のキックオフから白木尚・実行委員長を中心にそれぞれの役割を担っていただいた東放技の素晴らしい役員・スタッフには改めてお礼申し上げる。この大会の経験は2年後の第37回日本診療放射線技師学術大会＋第23回AACRT（アジア・オーストラレーシア放射線技師学術交流大会）＋第28回EACRT（東アジア放射線技師学術交流大会）東京大会（市川重司・実行委員長）に向けての礎となるであろう。

9月20日（金）から始まったラグビーワールドカップ2019。「4年に一度じゃない。一生に一度だ。—ONCE IN A LIFETIME—」のキャッチコピー。日本チームの快進撃。私を含め、ルールを知らない人も感動した。全国各地で日本らしい各国代表へのおもてなしがあり、また逆に各国選手・ファンの試合以外でのフェアプレー（災害ボランティアなど）も記憶に残った。台風19号の影響で、10月13日に岩手県釜石市で予定していたナミビア対カナダ戦が中止になった。カナダ代表は釜石市に残り、土砂や泥を撤去するボランティアを行った。また、開催国・日本のラグビーファンの試合後の行動が「ラグビーの母国」英国のメディア等で配信され反響を呼んでいるという。ロシア戦後にファンが客席のごみ拾いをする様子が動画付きで公開され、「誰もが日本人から学ぶことがある」「地球上で最もナイスな国の一つ」「彼らのこの行動、大好きだ」と称賛された。日本人としては当たり前のことではあるが、評価されるとどこかうれしく誇らしいものである。このようなことは時代が変わってもなくしてはいけないものの一つである。

拙稿は、休暇で来ている八丈島で書いている。余談であるが、島は東山（別名：三原山）と西山（別名：八丈富士）の二つの火山が接合してひょうたん型をしており、かの「ひょっこりひょうたん島」のモデルと言われている。

豊臣秀吉の五大老の一人、宇喜多秀家が関ヶ原後にここに流罪となった。赦免されず島に残った理由には諸説あるが、明治になるまで赦免されなかった宇喜多一族を島の人々は温かく保護したと伝わる（観光案内より）。日本人らしいエピソードである。

年末に際し、日本人としてそして東放技を誇りに思えたことをいくつか振り返ってみた。

来年も素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

告 示

公益社団法人東京都診療放射線技師会 令和2・3年度代議員及び予備代議員の立候補受付について

令和元年12月1日
公益社団法人東京都診療放射線技師会
選挙管理委員会 委員長 後藤 太作

公益社団法人東京都診療放射線技師会 定款第12・13条並びに代議員及び予備代議員選出規程により、令和2・3年度の代議員及び予備代議員の立候補受付を下記の通り行う。

記

選挙の実施内容：公益社団法人東京都診療放射線技師会の代議員及び予備代議員

任 期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

立 候 補 要 件：本会会員であり、当該年度の会費を完納していること。

定 数：別表1参照

立候補受付期間：令和元年12月1日（日）～12月25日（水）17時00分まで（必着）

立候補届提出先：公益社団法人東京都診療放射線技師会 選挙管理委員会 宛
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号
郵送もしくは持参のみ

選 出 方 法：代議員及び予備代議員選出規程第5条に従う。

投 票 方 法：代議員及び予備代議員の選挙は、公益社団法人東京都診療放射線技師会選挙管理委員会の管理のもと、立候補者が所属する地区において郵送にて実施する。

選挙結果の告示：本会会誌で行う。

選 挙 の 日 時：令和2年2月29日（土）17時00分まで（必着）

その他の必要事項については、本会のホームページ上に掲載する。

- 注 意 事 項：1) 立候補者は、所属する地区委員長に対しても、立候補する旨を届け出ること（地区メールアドレス：別表1参照）。
2) 立候補に必要な書類は、会誌6・7ページまたは公益社団法人東京都診療放射線技師会ホームページ（<http://www.tart.jp/>）上にある様式10・11にて提出すること。
3) 代議員、予備代議員への重複立候補はできません。また、予備代議員から代議員への移行は、代議員がその資格を消失した場合のみである。

以上

（別表1）

令和2・3年度代議員及び予備代議員定数

地 区	代議員数	予備代議員数	メールアドレス	地 区	代議員数	予備代議員数	メールアドレス
第1地区	3	1	area01@tart.jp	第9地区	5	1	area09@tart.jp
第2地区	4	1	area02@tart.jp	第10地区	4	1	area10@tart.jp
第3地区	5	1	area03@tart.jp	第11地区	3	1	area11@tart.jp
第4地区	7	1	area04@tart.jp	第12地区	3	1	area12@tart.jp
第5地区	5	1	area05@tart.jp	第13地区	12	1	area13@tart.jp
第6地区	4	1	area06@tart.jp	第14地区	4	1	area14@tart.jp
第7地区	5	1	area07@tart.jp	第15地区	5	1	area15@tart.jp
第8地区	7	1	area08@tart.jp	第16地区	2	1	area16@tart.jp

※令和元年9月30日現在の会員数（会員動向）をもとにした代議員数

選挙管理委員会（令和元年11月13日承認）

公益社団法人東京都診療放射線技師会 代議員及び予備代議員選出規程

(目 的)

第1条 この規程は、公益社団法人東京都診療放射線技師会定款（以下、「定款」という。）第13条に定める代議員及び予備代議員（以下、「代議員等」という。）選出のための選挙に関して規定する。

(選挙権)

第2条 定款第5条第1号により正会員として登録されたものは、この規程に定める選出につき選挙権を有する。

(被選挙権)

第3条 定款第13条第2項に定める代議員等に立候補する者は、正会員としての資格を有する者とする。
2 立候補する者は、当該年度の会費の完納者であること。

(立候補届)

第4条 代議員等に立候補する者は、地区委員長に申し出を行い、立候補届【様式10】、【様式11】に記載し、期日までに選挙管理委員会に届けなければならない。

(代議員等の選出)

第5条 代議員等の選出は2年に一度、1月から3月に行う。
2 代議員等の選出は、以下の各号による。
(1) 候補者が定数または定数に満たない場合は、無投票当選とする。
(2) 候補者が定数を超えた場合は、投票を行う。投票は、定数内連記投票とする。
(3) 当選は、定数内で白票を除く有効投票の上位得票順とする。
(4) 得票が同数の場合は、抽選等にて決定する。

(代議員及び予備代議員選挙の投票、開票及び立会人)

第6条 代議員等の選挙は、郵送またはそれに代わる手段にて投票を行う。
2 選挙管理委員会は投票締め切り後、立会人の立会いのもとに開票する。
3 立会人は、正会員の中から、選挙管理委員会が選任する。

(選挙結果の公表)

第7条 代議員等の選挙の結果については、選挙管理委員会が速やかに公表する。

(異議申立)

第8条 代議員等選挙の効力に対し、不服がある選挙人または候補者は、選挙管理委員会に異議を申し立てることができる。
2 異議申し立ての受付は、開票結果発表日から1週間以内とする。
3 異議申し立てに対しては、選挙管理委員会で協議する。

(代議員証の発行)

第9条 選挙管理委員会は、異議申し立て期間終了後速やかに代議員証を発行する。

(改 廃)

第10条 この規程の改廃は、理事会の決議によるものとする。

附 則

1 この規程は、平成29年6月18日から施行する。

公益社団法人東京都診療放射線技師会

代議員 立候補届

年 月 日

公益社団法人東京都診療放射線技師会
選挙管理委員長 殿

私は、令和_____・_____年度 公益社団法人東京都診療放射線技師会代議員選挙に立候補いたします。

つきましては、下記の通り立候補届を提出いたします。

記

所属地区：第 _____ 地区

氏 名（自署）： _____ 印

生年月日：昭 和 ・ 平 成 _____ 年 _____ 月 _____ 日（ _____ 歳）

勤務先名： _____

自宅住所：〒 _____ ー _____

電 話： _____（ _____ ） _____

以上

選挙管理委員会受理

年 月 日

選挙管理委員長

印

公益社団法人東京都診療放射線技師会

予備代議員 立候補届

年 月 日

公益社団法人東京都診療放射線技師会
選挙管理委員長 殿

私は、令和_____・_____年度 公益社団法人東京都診療放射線技師会予備代議員選挙に立候補
いたします。

つきましては、下記の通り立候補届を提出いたします。

記

所属地区：第_____地区

氏 名（自署）：_____印

生年月日：昭 和 ・ 平 成 _____年 _____月 _____日（_____歳）

勤務先名：_____

自宅住所：〒_____—_____

電 話：_____（_____）_____

以上

選挙管理委員会受理

年 月 日

選挙管理委員長

印

会 告 1

「新春のつどい」のご案内

年初めの恒例となっております、本会主催による「新春のつどい」開催のご案内を申し上げます。新春を迎えるにあたり、日頃ご交誼を頂いております放射線関連・学校教育機構・関係諸団体・本技師会各位が一堂に会し、新年の抱負を語り、また、情報交換の場としてご歓談いただき、親交を深めていただきたいと存じます。お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

開催日時：令和2年1月10日（金）19時00分～20時30分

（受付開始18時30分より）

開催場所：「ホテルラングウッド」 2階 鳳凰の間

荒川区東日暮里5-50-5 Tel 03-3803-1234

交通：JR日暮里駅南口下車 徒歩約1分

- 次第：1) 開会のことば
2) 会長挨拶
3) 来賓挨拶
4) 乾杯
5) 懇親（名刺交換）
6) 閉会のことば



会費：5,000円

新卒かつ新入会員*の方は無料です。奮ってご参加ください。

問い合わせ：公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

～入会促進企画～

第90回日暮里塾ワンコインセミナー & 第13地区研修会

テーマ「一般撮影画像処理」

誰でも理解できる一般撮影画像処理…あ～こうするんだ！

講師：公立福生病院 市川 重司

「肩関節のコントラストを良くしたい」「頸椎の7番をもう少し、見えるようにしたい」「肋骨を観察しやすくしたい」など、画像調整に苦慮している方は少なくないと思います。

原理も大事ですが、臨床で直ちに活用できないと悩みの日々は終わりません。

圧縮処理や周波数処理などの原理ではなく、どのように画像処理をしていくかをご説明したいと思います。

記

日 時：令和元年12月5日（木）19時00分～20時30分

場 所：たましんRISURUホール 〒190-0022 東京都立川市錦町3-3-20

ア ク セ ス：JR中央線 立川駅南口より 徒歩約13分

JR南武線 西国立駅より 徒歩約7分

参 加 費：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

第91回日暮里塾ワンコインセミナー ～入会促進セミナー～ 「～学術教育が選んだ発表演題～」

恒例となりました「学術教育が選んだ発表演題」です。令和元年に発表された演題の中から興味深いものを厳選し、再度発表していただきます。

参加できなかった方、参加していたが聞けなかったという方、再度聞きたい方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

さらに毎年、この演題群の中から学術奨励賞、新人賞を選出しております。ぜひご参加いただき発表演題のアンケートにご協力をお願い致します。

今回は入会促進セミナーということで参加費無料となっております。

～ 内 容 ～

- | | | |
|---------------------------------------|----------------|-------|
| ① 散乱線補正処理ソフトにおける画像評価と適正Grid比の検討 | 武蔵野徳洲会病院 | 八田 吉彦 |
| ② UTEを使用した3DT1WI撮像条件の検討 | 東京通信病院 | 一坂 秀一 |
| ③ 乳幼児股関節の性腺防護至適線量の検討～低線量化を目指して～ | 公立福生病院 | 城尾 俊 |
| ④ 呼吸同期4D-CTでの低線量化が腫瘍の描出に及ぼす影響 | 日本大学医学部附属病院 | 比内 聖紀 |
| ⑤ 心臓カテーテル検査における多職種での急変時対応訓練の有用性について | 東大和病院 | 島田 勇佑 |
| ⑥ MRI画像から求めた股関節周囲の筋肉量と骨密度の関係について | 昭和大学病院 | 稲葉 涼真 |
| ⑦ 副鼻腔・顔面骨領域における局所被ばく低減機構を用いた低管電圧撮影の検討 | 東邦大学医療センター大森病院 | 藤田佳名子 |
| ⑧ 脊椎圧迫骨折に対する腰椎単純X線動態撮影の評価 | 公立昭和病院 | 吉村 良 |
| ⑨ 骨盤部をターゲットとした各種拡散強調画像における歪みの検討 | 東京医科大学病院 | 岡本 淳一 |

記

日 時：令和2年1月23日（木）18時30分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

受 講 料：無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修2.0カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2019年度 SR推進委員会（公益・災害）研修会 テーマ「非常用電源運用時の放射線機器のマネジメント」

災害時には電気・ガス・水道などライフラインの確保が難しくなることが予想されます。ライフラインの確保は、医療機関の機能維持において必須となる項目の一つです。

放射線部門においては、放射線機器を稼働する上で電源確保は重要であり、災害時の被害状況によっては非常用電源による限られた電源容量下での運用が求められます。

昨年度の研修会では、放射線機器の災害対策として地震・水害を想定し、各医療機器メーカー担当者からの情報提供および当委員会委員から自施設の地震・水害対策について報告を行いました。

本年度の研修会では、非常用電源運用時に適した放射線機器のマネジメントについて考えたいと思います。医療機器メーカーからは、撮影条件と電力量の関係について、当委員会委員からは非常用電源下における放射線機器の運用について自施設の状況を報告致します。

各施設で進められている災害対策の一助となれば幸いです。

記

日 時：令和2年1月24日（金）19時00分～20時30分（受付開始18時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：50名（先着順）

受 講 料：会員1,000円、非会員5,000円（当日徴収）

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“災害対策委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：SR推進委員長 渡辺靖志 E-Mail：saigai@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第12回MRI集中講習会

下記の要領にて第12回MRI集中講習会を開催致します。

各講義では専門試験問題の解説も含めて行い、本講習会用に出版した「MRI集中講習（改定版）」をテキストとして使用します（参加者には無料配布）。また過去問などの解説も予定しております。

多くの方のご参加をお待ちしております。

～ プログラム ～

13:00～14:00 安全管理（専門試験問題含む）

講師：みたかクリニック 渡辺 靖志 氏

14:00～15:00 原理（基礎）（専門試験問題含む）

講師：武蔵野赤十字病院 一志圭太郎 氏

15:15～16:15 パルスシーケンスおよび高速撮像法（パラレルイメージング）（専門試験問題含む）

講師：虎の門病院 高橋 順士 氏

16:15～17:15 アーチファクト（専門試験問題含む）

講師：公立福生病院 野中 孝志 氏

17:30～18:30 脂肪抑制（専門試験問題含む）

講師：東京慈恵会医科大学附属柏病院 北川 久 氏

記

日 時：令和2年1月26日（日）13時00分～18時30分（受付開始12時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員3,000円、非会員10,000円（当日徴収）

※講義に使用するテキストはMRI集中講習【改訂版】を使用（東放技配布）

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修5.0カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第92回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「始業終業点検を考える」

～ CT撮影装置編 ～

始業終業点検は施設によって、規模によって大きく違うと思います。

今回は多くの施設の方より実際の始業終業点検の内容を拝聴し、現場に活かしていただきたいと思います。6施設の現状を報告していただきます。多くのご参加をお待ちしております。

※点検シートも配布予定です。

【報告施設】

慈生会 野村病院	岩崎 智史 氏
東京都済生会中央病院	河内 康志 氏
大和会 東大和病院	小野 賢太 氏
社会福祉法人 三井記念病院	兼子 幸大 氏
順天堂大学医学部附属順天堂医院	横田 卓也 氏
杏林大学医学部付属病院	中井 健裕 氏

記

日 時：令和2年1月31日（金）19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員500円、非会員3,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

第18回ウィンターセミナー テーマ「線量管理システム」

2020年4月より線量管理が義務付けとなります。

今回は各施設準備が進む中、線量管理システムについてメーカー側と使用者側からのお話を拝聴したいと思います。

また、休憩時間を利用して簡易的なデモも予定しております。

多くのご参加をお待ちしております。

～ プログラム ～

15:00～15:15	コニカミノルタジャパン株式会社 —FINO.X Manage—	元木 悠太 氏
15:15～15:30	株式会社アゼトメディカル —AMDS—	若林 俊輔 氏
15:30～15:45	GEヘルスケアジャパン株式会社 —Dose Watch—	坂庭 健一 氏
15:45～16:00	株式会社NOBORI —MINCADI—	株式会社A-Line 北中 康友 氏
16:00～16:45	休憩 & 機器展示	
16:45～17:15	施設使用報告1	大阪急性期・総合医療センター 西田 崇 氏
17:15～17:45	施設使用報告2	国立がん研究センター中央病院 鳥居 純 氏

記

日 時：令和2年2月1日（土）15時00分～17時45分

会 場：東邦大学医療センター大橋病院 1階 臨床講堂

ア ク セ ス：JR渋谷駅西口より 東急バス「渋21」上町駅行き「大橋」バス停下車より 徒歩約6分
東京急行田園都市線 渋谷駅から1つ目「池尻大橋」駅北口下車より 徒歩約3分
京王井の頭線 渋谷駅から2つ目「駒場東大前」駅下車より 徒歩約10分

定 員：100名（先着順）

受 講 料：会員1,000円、非会員5,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修2.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

第93回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「有意差検定？ 統計検定？ 違いはなに？ 明日からできる統計解析」

講師：パース大学 今尾 仁 氏

以下のような場合で迷ったことはありませんか？

＜一例（実際の講義内容とは、若干異なります）＞

1. 乳腺装置Aと乳腺装置Bの検査効率（スループット）に差（有意差）があるか否か（各20検査を行い、検査時間で比較）
2. 診療放射線技師5名の再撮影に関して、教育の前後で再撮影率の変化を調べる
3. 5枚の胸部画像について視覚評価を行った際、画像間で違いを調べる（管電圧を変化させて5枚の胸部画像について視覚評価を実施）

今回は実例を挙げて、進めていきたいと思います。

学会データのまとめ方なども含め、実用的な内容となっております。

時間的に余裕を持って企画しておりますので、個人的な質問にも広く対応できるかと思います。多くのご参加をお待ちしております。

※参加する方はPC持参の上、ExcelにてEZR (www.jichi.ac.jp/saitama-sct/SaitamaHP.files/statmed.html) が使用できる状態でお越しください。

記

日 時：令和2年2月15日（土）15時00分～18時00分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：30名（先着順）

受 講 料：会員500円、非会員3,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修3.0カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

2019年度 多摩支部研修会

テーマ「明日から使える一般撮影の画像処理」

講師：富士フイルムメディカル（株） 相馬麻依奈 氏
コニカミノルタジャパン（株） 元木 悠太 氏

今回の多摩支部研修会のテーマは「一般撮影の画像処理」です。画像処理のメカニズムを含め、実際にパラメータを調整すると何がどう変化するの？ もっとこの部位を見やすくするにはどうすれば良いの？といった疑問を解決できるようご講演いただきます。

新人の方からベテランの方まで、技術の会得や知識の再確認のためにも、皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和2年3月13日（金）19時00分～20時15分（受付開始18時30分～）

場 所：国分寺労政会館 4階第4会議室（予定）

ア ク セ ス：JR中央線 国分寺駅 南口下車 徒歩5分

受 講 料：診療放射線技師1,000円（当日徴収）

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“多摩支部”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

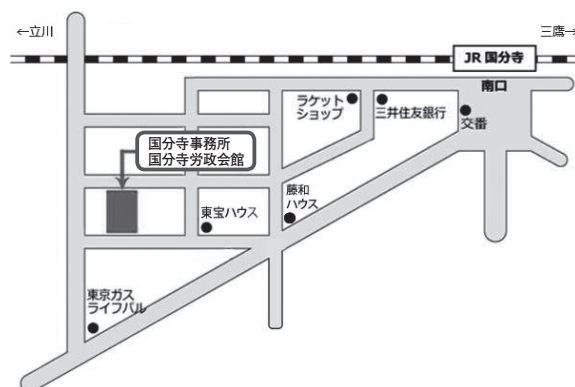
問い合わせ：多摩支部委員会 E-Mail：shibu_tama@tart.jp

第13地区委員長（多摩支部長） 鮎川幸司

第12地区委員長代理 小野賢太

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

2019年度業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。

都道府県技師会にて実施される統一講習会は本年度が最終年度になります。多数の参加をお願い致します。

記

受講料：会 員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申込方法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと。

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません。

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア）講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ）欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます。

申込み期間：各講習会開催初日の2週間前を締め切りとします。

【第5回】

日 時：令和2年1月18日（土）9時10分～18時20分（受付開始9時00分～）

令和2年1月19日（日）9時10分～17時00分

*当初の日程から変更になりました。

場 所：三鷹産業プラザ 会議室

東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ

アクセス：JR中央線・総武線 三鷹駅南口より徒歩約8分

募集人数：70名

【第6回】

日 時：令和2年2月29日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）

令和2年3月 1日（日）8時30分～17時30分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号

アクセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

募集人数：30名

以上

ソウル特別市放射線士会学術大会 International session 演題募集について (東京都診療放射線技師会助成演題)

本会ではソウル特別市放射線士会との学術交流協定に基づき、下記日程の学術大会で研究発表を行う会員に対して、渡航費および滞在費の一部を助成します。この制度の利用を希望する会員は奮ってご応募ください。

記

学会名	2020年ソウル特別市放射線士会学術大会
日 時	2020年3月20日(金・祝)～22日(日)
会 場	大韓民国ソウル市・COEX ソウル特別市 江南区 三成洞159貿易センターCOEX
行 程	3月20日(往路) 成田空港より仁川空港にて会場入り 3月21日 発表、機器展示等 3月22日(復路) 仁川空港より成田空港 解散

【1】発表形式および使用言語等

1. 英語による口述発表とします。
2. スライドもすべて英語表記とします。
3. スライド原稿は原則事前提出とします(期限は演題採用決定後通知)。

【2】応募資格

公益社団法人東京都診療放射線技師会の会員で、2019年度会費完納者に限ります。

【3】募集演題数：2題

応募演題の中から学術教育委員会にて審査の上、理事会で承認し決定します。

【4】応募方法

下記の2種類の書類をメールにてお申し込みをしてください。

1. ソウル特別市放射線士会学術大会参加費用等助成申請書
本会ホームページからダウンロード(Wordファイル)し、押印の上、PDFで保存してください。
2. 応募演題方法
図表なしで目的・方法・結果・考察を「和文」および「英文」で作成し、A4サイズ1枚以内で作成してください。なお、英文原稿については、各自で投稿前に英文校正会社やnative speakerによるチェックをお願いします。
3. 送信先(お問い合わせ)アドレス：tart@tart.jp
メールタイトルに「SRTA学術大会演題応募」とご記載ください。
4. 締め切り：令和元年12月27日(金)

【5】演題採用後の処遇について

演題が採用された方の参加登録・渡航・宿泊の各手配および費用清算は本会が行います。

以上

2019年度 第1地区研修会

テーマ「当施設における肺がんCT検診と技師の役割」

講 師：東京都予防医学協会 池田 悠 氏

今回、「肺がんCT検診と技師の役割」というテーマで東京都予防医学協会 池田悠氏に肺がんCT検診の現状や実際、最新情報などをお話ししていただきます。

第1地区は検診・健診センター、クリニック、診療所などの単科の施設が多数あり、最新技術や情報の入手、また、検査方法をどのように進めていけばよいのか？ など、疑問を抱えていらっしゃる方が多いのではないのでしょうか。この機会にぜひ第1地区研修会に参加していただき、疑問を解消してみませんか？

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和2年2月3日（月）19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：60名

受 講 料：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“第1地区”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第1地区委員長 増田祥代 E-Mail：area01@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

お知らせ 2

2019年度 第3地区研修会 ティーチングファイル —ここがポイント— テーマ「線量管理 被ばく線量管理に向けて」

講 師：聖路加国際病院 須山 貴之 氏

医療法施行規則の一部を改正する省令（以下「改正省令」）が2019年3月11日に交付され、診療用放射線に係る安全管理体制に関する規定は2020年4月1日に施行されることとなった。

この中でエックス線装置を備えている病院または診療所の管理者は、①診療用放射線に係る安全管理のための責任者、②診療用放射線の安全利用のための指針、③放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全利用のための研修、④放射線診療を受ける者の当該放射線による被ばく線量の管理及び記録その他の診療用放射線の安全利用を目的とした改善のための方策を行うことと示されている。

今回は④について詳しく勉強をしながら、①②③について何を準備すればよいかを皆さまと一緒に勉強をしたいと思います。ご参加をお待ちしています。

記

日 時：令和2年2月7日（金）19時00分～20時30分（受付開始18時30分～）

場 所：東京医科大学病院 教育研究棟 4階第2講堂

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1

ア ク セ ス：東京メトロ丸ノ内線西新宿駅より 徒歩約1分

JR新宿駅西口より 徒歩約11分

受 講 料：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“第3地区”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

もしくは件名『第3地区研修会』として、下記メールアドレスまで送信をお願いします。

問い合わせ：第3地区委員長 平瀬繁男 E-Mail：area03@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

2019年度 第12地区研修会

テーマ「今さら聞けない撮影技術 ～外傷と骨撮影を中心に～」

講 師：杏林大学 保健学部 診療放射線技術学科 助教 森 美加 先生

今回のテーマは一般撮影領域の中の外傷と骨撮影について講義していただきます。

外傷とひと口で言ってもさまざまな受傷機転が存在し、症状や骨折の分類などによって撮影方法や撮影順序の組み立てなど、われわれの頭を悩ますことが多いと思います。

今回は受傷機転や解剖学も踏まえた撮影テクニックや病態の把握など、基礎から応用まで今すぐ使える技術を最近の某医療ドラマにツッコミを入れながら分かりやすく教えていただきます。

新人の方からベテランの方まで、技術の会得や知識の再確認のためにも皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和2年2月28日（金）19時00分～20時30分（受付開始18時30分～）

場 所：東大和病院 本院 7階 会議室（受付場所：本院 7階 会議室前）

ア ク セ ス：西武拝島線 東大和市駅下車より 徒歩約12分

西武バス「東大和病院前」下車

受 講 料：診療放射線技師500円（当日徴収）

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“第12地区”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第12地区委員長代理 小野賢太 E-Mail：areal2@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

お知らせ 4

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ<http://www.tart.jp/>に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひご利用ください。



トップページのここをクリック

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

お知らせ

地区紹介ページ

厚生調査委員会 アンケート結果

2014年度 研修会・イベント等の開催予定

会長挨拶

入会のご案内

入会のご案内

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

2014/10/17 【お知らせ】平成26年度「電離式サ
2014/10/01 【お知らせ】地区紹介ページを更新し

2014/10/17 【研修会】第41回日暮里塾ワンコイン
2014/10/06 【研修会】第4地区研修会（開催日12/4
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第2回）（
2014/10/06 【研修会】第3地区研修会（開催日11/2
2014/10/06 【研修会】城南支部研修会（開催日11/
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第1回）（
2014/10/06 【研修会】第16地区研修会（TART・S
2014/10/06 【研修会】第40回日暮里塾ワンコイン
2014/10/06 【研修会】第13地区研修会第39回日暮
2014/10/06 【研修会】第17回「メディカルマネジメ
2014/10/06 【研修会】第38回日暮里塾ワンコイン
2014/09/06 【研修会】第6地区研修会（開催日10/3
2014/09/06 【研修会】第53回きめこまかな生涯教

なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。
地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

情報委員会



第1地区 第5地区 第9地区 第13地区
第2地区 第6地区 第10地区 第14地区
第3地区 第7地区 第11地区 第15地区
第4地区 第8地区 第12地区 第16地区

城東支部	第1地区	千代田区	台東区	
	第2地区	中央区	江東区	江東区
	第7地区	墨田区	江戸川区	
城南支部	第14地区	千葉方面地区	千葉地域	
	第4地区	港区	渋谷区	
	第8地区	品川区	大田区	
	第11地区	世田谷区	目黒区	
	第15地区	神奈川方面地区	神奈川地域	
城西支部	第3地区	新宿区	豊島区	
	第9地区	板橋区	葛飾区	
	第10地区	練馬区	中野区	杉並区
城北支部	第5地区	文京区	荒川区	
	第6地区	足立区	墨田区	荒川区
多摩支部	第16地区	埼玉方面地区	埼玉地域	
	第12地区	西東京市	清瀬市	東久留米市
		小平市	東村山市	東大和市
		武蔵村山市		
	第13地区	上記、第12地区以外の多摩地域		



ブレストトモシンセシスにおける画像歪みの評価

○田中 裕子、森 美加

杏林大学保健学部診療放射線技術学科

要旨

Digital Breast Tomosynthesis: DBTは断層撮影の一種であり、1回の撮影で複数の高さ断面を再構成する。マンモグラフィにおいては乳腺の重なりや病変の分布など奥行方向にも観察できるため、非常に有用であることは知られている。一方、断層撮影であるため障害陰影や歪みを生じる可能性がある。

そこで、本研究ではDBTにおける画像歪み評価ファントムを作成、2DおよびDBTにおける画像歪みの影響を検討した。

直径20cm厚さ2cmの発泡スチロールに、5.95mmのプラスチック球を2cm間隔で埋め込み、画像歪み評価ファントムを作成した。乳房用X線撮影装置を用いて得られた画像から、管軸方向と垂直方向の歪率を計算し、画像歪みを評価した。

2Dでは垂直方向、管軸方向ともに歪みが少なかった。DBTでは垂直方向のプラスチック球中心のスライスで歪みが少ないものの、全体としてやや小さく、管軸方向ではやや大きく描出された。

このため、深さ方向の評価の際には画像歪みの特性を考慮する必要がある。

キーワード：ブレストトモシンセシス、画像歪み

分野：マンモグラフィ

はじめに

Digital Breast Tomosynthesis: DBTは、角度をずらしながら25回程度X線を曝射し、得られた投影データから複数の高さ断面を再構成する技術である。DBTは任意の断面において明瞭な画像を得ることができ、マンモグラフィにおいては乳腺の重なりや病変の分布など奥行方向にも観察できるため、非常に有用であることは知られている。

一方、断層画像であるため障害陰影や歪みを生じる可能性がある。

そこでDBTにおける画像歪み評価ファントムを

作成、2DおよびDBTにおける画像歪みの影響を検討した。

1. 方法

1-1 画像歪み評価ファントムの作成

はじめに、画像歪み評価ファントムを作成した。直径20cm厚さ2cmの発泡スチロールに5.95mm \pm 0.01のプラスチック球（バイオ分解性BB弾：ZERO Basic社）を縦横2cm間隔で発泡スチロールの表面から球がはみ出さないように均等に埋め込んだ（図1a、1b）。

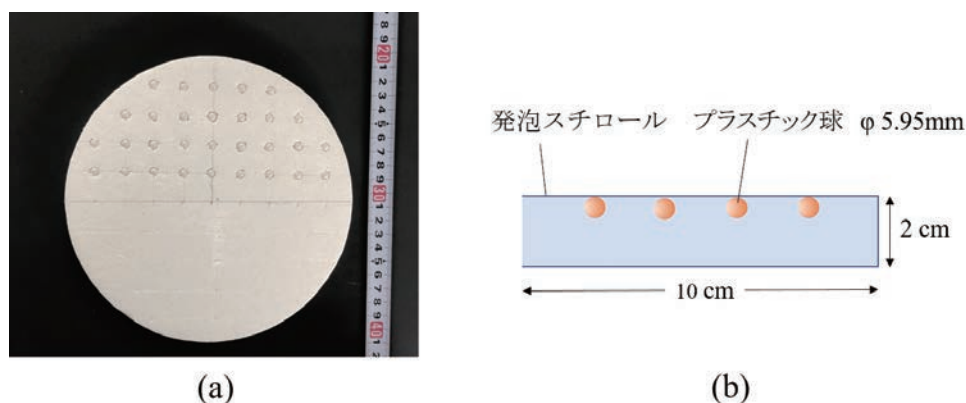


図1 画像歪み評価ファントム
(a) 上から、(b) 横から

1-2 画像歪みの評価

乳房用X線撮影装置 (MAMMOMAT Inspiration: SIEMENS) を使用し、DBTおよび2Dにて作成したファントムを撮影した。ファントムの配置を図2に示す。撮影条件は管電圧25kV、管電流時間積56mAs、圧迫圧0N、乳房厚60mm、ターゲットフィルタはタンゲステン/ロジウムとした。支持台からプラスチック球の中央の高さを57mm、47mm、37mm、27mm、17mmと変化させ、深さ方向における画像の歪みを評価した。

得られた画像より、プラスチック球の陰影が最大となるスライスの球の直径 (垂直方向・管軸方向) を測定した (図3)。垂直方向はX線管球が走査する方向となる (図3a)。

測定にはImage J (National Institutes of Health) を用いた。

プラスチック球の直径5.95mmに対しての歪率を

計算した。式(1)を以下に示す。歪率が0に近いほど歪みが少ないといえる。

$$D = \frac{X_p - 5.95}{5.95} \times 100 \quad (1)$$

D : 歪率

X_p : プラスチック球の直径の測定値

また球体の描出を評価するため、支持台-プラスチック球間距離17mmのときの各スライス面での直径を測定した。理論値は直径5.95mmの円の中心 (直径) を0としたとき (図4c)、その上下3mm (図4b、4d) および6mmの部分 (図4a、4e) の値とした (表1)。

これらから、支持台からの距離13mm、16mm、19mm、22mm、24mmの画像の球の陰影より歪率を求めた。

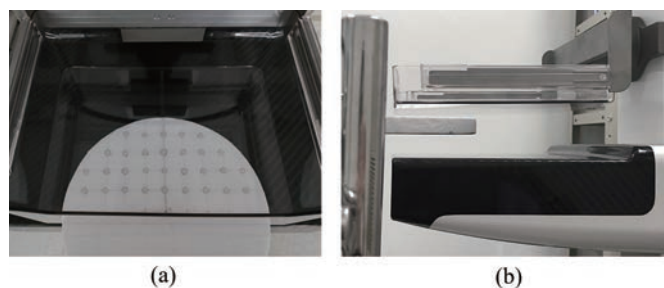


図2 ファントムの設置

(a) 上から、(b) 横から

目印線を乳房用X線撮影装置の支持台の胸壁側に合わせて設置、支持台-ファントム間距離を変化させて撮影した。

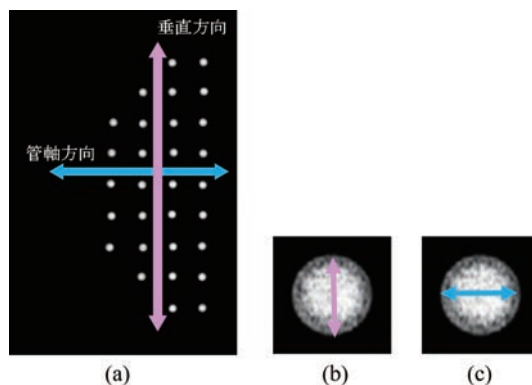


図3 プラスチック球の直径の測定 (R-CC)

(a) DBT画像、(b) 垂直方向の直径、
(c) 管軸方向の直径

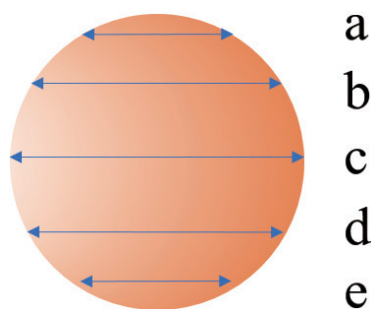


図4 理論値のスライス面

表1 スライス面の支持台からの距離と理論値

	球中心からの距離 [mm]	支持台からの距離 [mm]	理論値 [mm]
a	-6	13	3.05
b	-3	16	5.16
c	0	19	5.95
d	3	22	5.16
e	6	24	3.05

2. 結果および考察

画像における歪みの結果を図5に示す。青は0より小さく、赤は大きい数値を表し、色が濃いほど歪みが強いことを示す。

2Dでは濃い色は見られず、歪度は最大でも2.67%であり、垂直方向、管軸方向ともほとんど歪みが見られなかった（図5f）。

DBTの深さ方向の評価では垂直方向では実際よりも小さく（図5上）、逆に管軸方向では大きくプラスチック球の陰影が描出された（図5下）。また、画像の中心である乳頭ラインで歪みが少なかった。

球体の描出の評価では、管軸方向、垂直方向ともにプラスチック球の中心のスライス（支持台からの距離19mm）で最も色が淡く、ほぼ歪みがなかった（図6）。本来であれば各スライスで理論値を直径とした

円が描出されるのである。しかしながら実際には球の中心から離れるにしたがって管軸方向に細長い陰影となった（図7）。これは垂直方向の歪みが小さいのに対し、管軸方向では中心から離れるほど理論値から大きく外れていくため、そのような形状になったのだと考えられる。これはTomosynthesisが垂直方向にX線管球が操作する断層撮影であることに起因する。図8はDBTの投影像を4枚飛ばしに表示したものである。垂直方向に対してはX線管球の振り角により深さ方向の情報を得られるが、管軸方向に対しては全てのスライスに球の直径が投影されている。このため、管軸方向では球の直径に近い数値となるため、今回の検討ではこの点が歪みという評価になった。

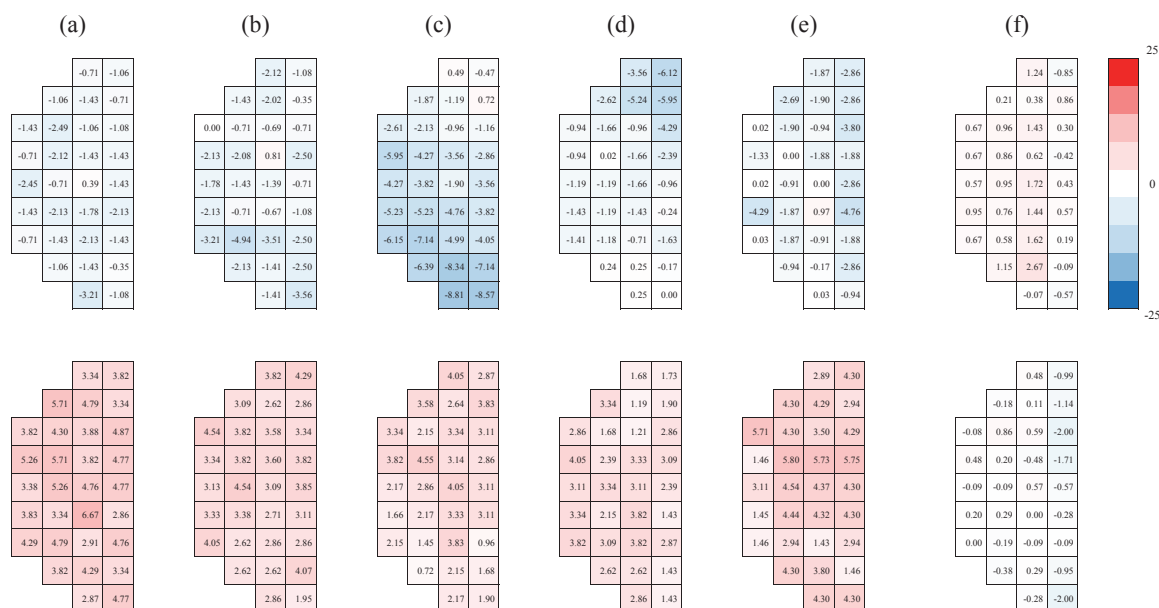


図5 深さ方向の評価

上段：垂直方向、下段：管軸方向

(a) 57mm、(b) 47mm、(c) 37mm、(d) 27mm、(e) 17mm、(f) 2D

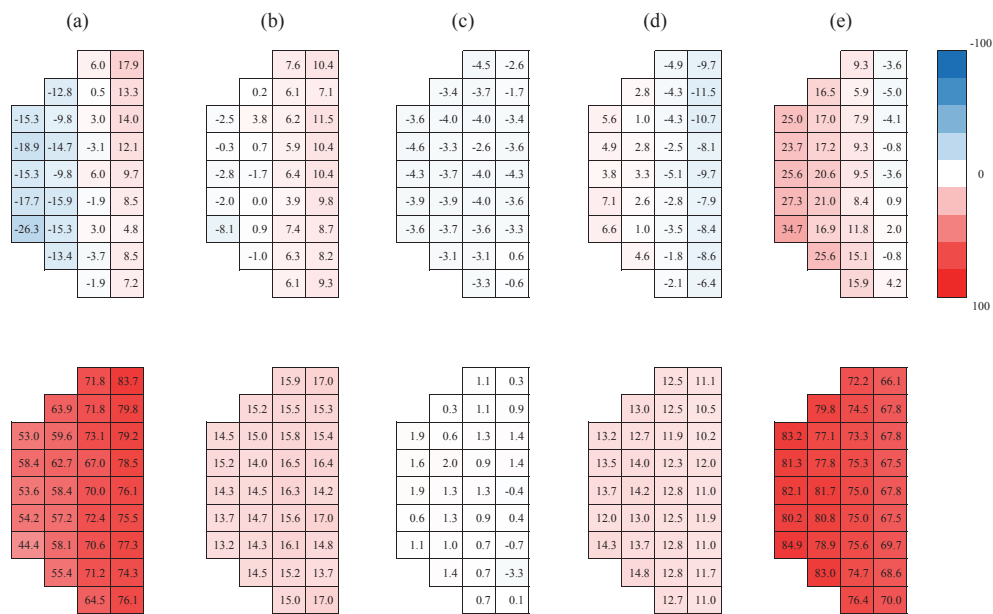


図6 球体の描出の評価

上段：垂直方向、下段：管軸方向

(a) 支持台からの距離 13mm、(b) 同様に 16mm、(c) 19mm、(d) 22mm、(e) 24mm

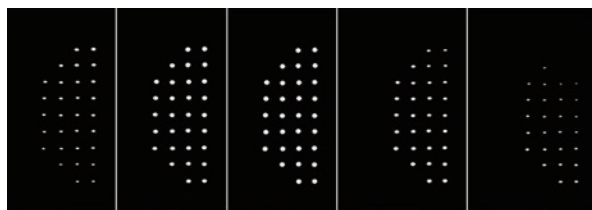


図7 球中心付近のスライス

中心では円であるが、離れるにしたがって管軸方向に細長い楕円に変化していく。

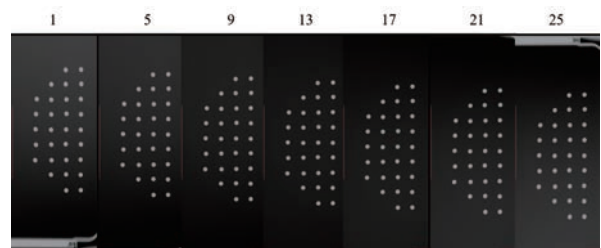


図8 投影データ

4枚飛ばしに表示している。

3. 結語

2DおよびDBTにおける画像歪みの影響を評価した。2Dでは垂直方向、管軸方向ともに歪みがなかった。DBTでは垂直方向のプラスチック球中心のスライスで歪みが少ないものの、全体としてやや小さく、管軸方向ではやや大きく描出された。

所見の観察の際は目的が最大に見えるスライスでの評価が望ましいが、深さ方向の評価の際には歪みの特性を考慮する必要がある。

参考文献

- 1) 春日部市立医療センター 千田久美子：Selenia Dimensionsの使用経験～トモシンセシスの有用性～ 埼玉放射線 Vol.65 No.4 2017 連載企画
- 2) 公立置賜総合病院放射線部 竹田亜由美 土屋一成、小国町立病院X線検査室 伊藤真理 今野祐治：デジタルプレストモシンセシスにおける画像再構成法の違いによる深さ分解能の比較

応用技術の概念『胃整形』の提案 **第一部**

公益財団法人 神奈川県結核予防会 中村 真

今回、検診における胃X線造影検査技術の基礎から応用について数回にわたって解説していく。また、応用技術の概念でもある『胃整形』について私の考えを述べたい。

第1回は検診における胃X線造影検査の技術的な仕組みを解説する。

1 はじめに

検診における胃X線造影検査の目的は救命可能ながんを発見して、検診を受診した集団の死亡率を減少させることである。よって『がんを発見する』という感度を重視した考え方が重要である。しかし、検診精度の指標はそれだけではない。受診者の不利益でもある不要な精密検査を減らすという点においては、『がんはない』という特異度を重視した考え方も重要である。要するに、一回の検査において『あるものはある。ないものはない。』とはっきりと判断できることである。この点から検診の撮影は、『胃の粘膜を正確にくまなく撮影する』ということが求められる。これを撮

影技術的なキーワードにすると、【造影効果】【ポジショニング】【網羅性】という3点が挙げられる。以下で解説する。

2 造影効果

造影効果とは胃の粘膜の造影状態のことである。

造影効果は造影剤の管理が適正であれば、技術的要素が関係している。図1は造影剤の管理が適正な状態の同一被写体・同一体位であるが、明らかに粘膜模様見え方に違いがある。このように技術的要素で明らかな違いが現れる。

造影効果の技術的要素として造影剤を観察対象となる粘膜に『流す』ということが重要になる。

通常、胃の粘膜には胃粘液が付着し、それが造影剤の付着を阻害して正確に胃の粘膜を造影することができない。バリウム造影剤は造影以外の効果として、この胃粘液を洗い流す効果がある。そこでバリウム造影剤を『流す』ことにより付着している胃の粘液を除去する。そして同時にその部分に造影剤を付着させることができる。

『流す』動きの代表的なものとして、いわゆる

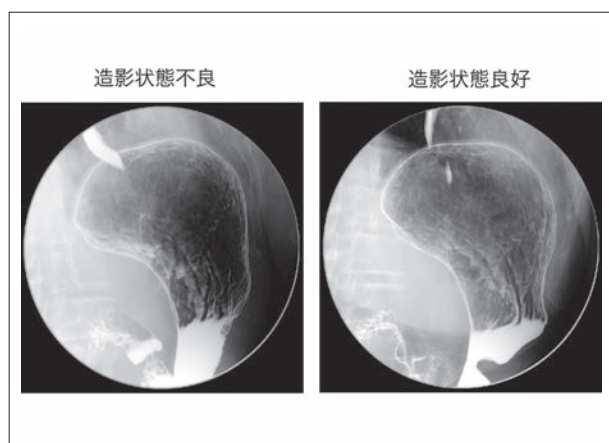


図1

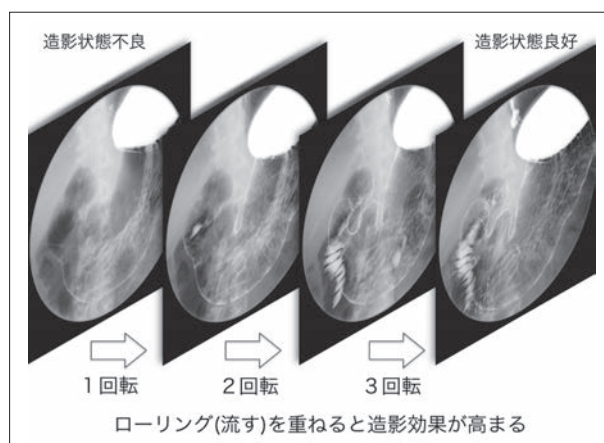


図2

造影状態良好

『流す』

体の向きを変える(流す)ことで造影効果が高まる

造影状態良好

『流す』

寝台を立てる(流す)ことで造影効果が高まる

寝台

バリウム造影剤

寝台

撮影面

投影像

造影不良

造影良好

造影効果の高まった寝台と平行な粘膜が投影される

が細かく見えるのを確認できる。また、図3は体の向きを変えてまた造影剤を『流す』ことでその部分の造影効果を高めている。図4は寝台を立て、造影剤を『流す』ことでその部分の造影効果を高めている。

ポジショニングは、造影効果を高めた粘膜の投影方法である。

胃X線造影撮影では、造影されている粘膜しか写らない。したがって、観察対象となる粘膜の造影効果を高めてもポジショニングがズレていれば、正確に描出することができない。造影効果を高めてその部分を撮像面と平行にポジショニングすることで観察対象となる粘膜を正面で広く描出することができる。

胃X線造影撮影における投影の原理として、バリウム造影剤は液体のため寝台との関係は図5のようになり、寝台と平行な粘膜の造影効果が高まる。一般的な装置の場合、撮像面は寝台と平行であるため、造影効果の高まった、撮像面と平行な粘膜が投影される。

この原理を踏まえて、さまざまな撮影体位と描出している部位を図6のようなイメージを用いて図示する。図6は胃のX線像を模した3Dのイメージである。管腔臓器の胃を表すために中は空洞になっており、胃の粘膜を分かりやすくするために色をつけている（前壁：青／後壁：黄／小彎側：緑／大彎側：赤）。

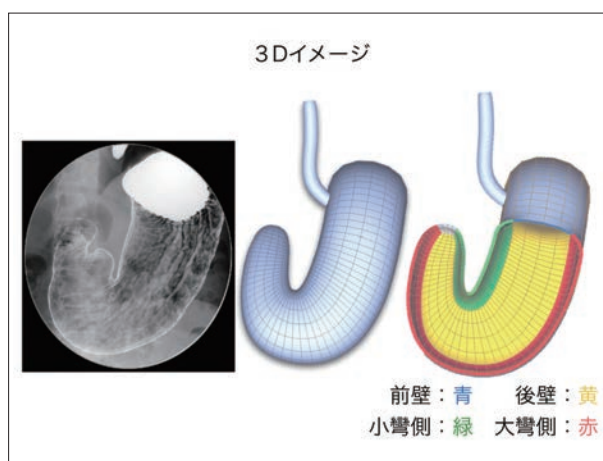


图 6

図7に撮影体位と描出している部位を示す。造影効果が高まった、撮像面と平行な粘膜が投影されるので図のような関係が成り立つ。

4 網羅性

網羅性とは、一回の検査において胃の粘膜をく

まなく撮影することである。

検診の撮影法にはNPO 法人消化器がん検診精度管理評価機構が提唱している基準撮影法1がある。この撮影法は対策型検診を想定した撮影法であり、図7のように八体位撮影する。図8は胃の粘膜を12区分に分けたものに基準撮影法1の八体位を対応する部分に当てはめたものである。このように八体位撮影することで胃の粘膜を全て網羅

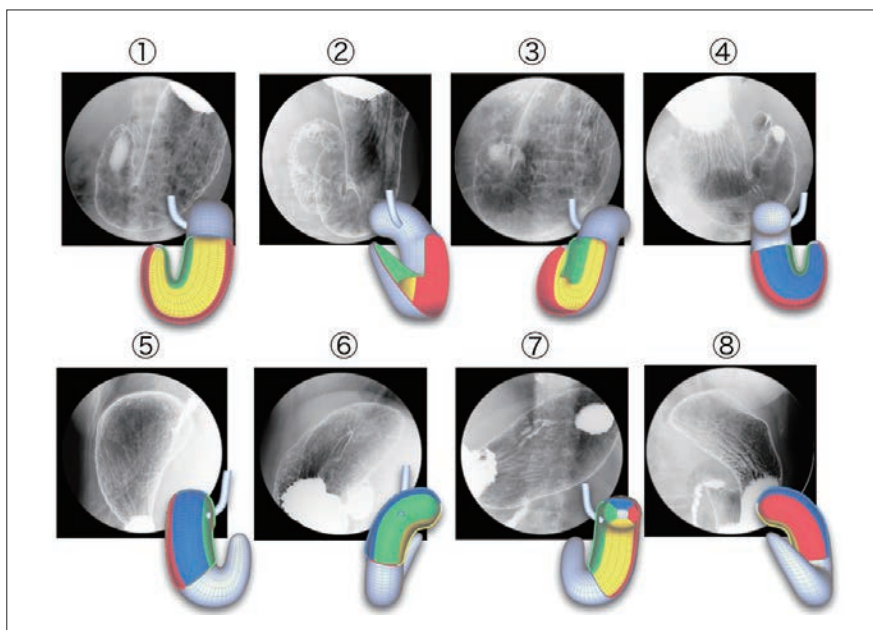


図7

標的部位と体位の関係				
神奈川県消化器がん検診機関一次検診連絡協議会技術部会				
	後壁	大彎側	小彎側	前壁
上部	⑦ 胃体上部を中心とする小彎寄り後壁	⑧ 胃上部大彎を中心とする前後壁	⑥ 噴門部小彎を中心とする前後壁	⑤ 噴門部小彎から胃上部前壁
体部側	① 胃体部から幽門部の後壁	② 胃体部(大彎より)から幽門部(小彎より)の後壁	③ 胃体部(小彎より)から幽門部(大彎より)の後壁	④ 胃体中部から幽門部前壁
下部	① 胃体部から幽門部の後壁	③ 胃体部(小彎より)から幽門部(大彎より)の後壁	② 胃体部(大彎より)から幽門部(小彎より)の後壁	④ 胃体中部から幽門部前壁
前庭部側	① 胃体部から幽門部の後壁	③ 胃体部(小彎より)から幽門部(大彎より)の後壁	② 胃体部(大彎より)から幽門部(小彎より)の後壁	④ 胃体中部から幽門部前壁

各体位において『標的部位』を描出することで網羅できる

図8

することができる。

次に『標的部位』という考え方がある。各体位には『標的部位』という観察対象となる粘膜が規定されている。この『標的部位』は図8の区分とほぼ一致している。よって網羅性のポイントとして、各体位において『標的部位』を描出することによって胃の粘膜を網羅することができると言える。

【造影効果】【ポジショニング】【網羅性】のキーワードのもと撮影を行うことで、『胃の粘膜を正確にくまなく撮影する』ということが実践される。

今回は『標的部位』を中心に撮影法について解説する。

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

2019年度

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 学術研修会 | |
| 第22回メディカルマネジメント研修会 | 令和2年3月4日(水) |
| ☆第18回ウインターセミナー | 令和2年2月1日(土) |
| 2. 生涯教育 | |
| 第68回きめこまかな生涯教育 | 令和2年2月22日(土) |
| ☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー | |
| 第90回日暮里塾ワンコインセミナー&第13地区研修会 | 令和元年12月5日(木) |
| 第91回日暮里塾ワンコインセミナー | 令和2年1月23日(木) |
| 第92回日暮里塾ワンコインセミナー | 令和2年1月31日(金) |
| 第93回日暮里塾ワンコインセミナー | 令和2年2月15日(土) |
| 第94回日暮里塾ワンコインセミナー | 令和2年2月26日(水) |
| 4. 集中講習会 | |
| 第12回MRI集中講習会 | 令和2年1月26日(日) |
| ☆5. 支部研修会 | |
| 城南支部研修会 | 令和2年3月6日(金) |
| 多摩支部研修会 | 令和2年3月13日(金) |
| 6. 地区研修会 | |
| 第1地区研修会 | 令和2年2月3日(月) |
| 第3地区研修会 | 令和2年2月7日(金) |
| 第12地区研修会 | 令和2年2月28日(金) |
| 7. 特別委員会研修会 | |
| SR推進委員会研修会 | 令和2年1月24日(金)
令和2年3月 |
| 8. 地球環境保全活動 | |
| 荒川河川敷清掃活動 | |
| 日暮里駅前清掃活動 | |
| 富津海岸清掃活動 | |
| 関連団体 | |
| 超音波スクリーニング研修講演会2019五反田 | 令和元年12月14日(土) |
| 第3回 PACS Administrator Seminar | 令和2年1月11日(土)～12日(日) |
| 超音波画像研究会 第28回腹部エコー初心者講習会 | 令和2年1月11日(土)～12日(日) |
| 2019年度第5回業務拡大に伴う統一講習会 | 令和2年1月18日(土)～19日(日) |
| 超音波画像研究会 第260回定例会 | 令和2年1月22日(水) |
| 2019年度第6回業務拡大に伴う統一講習会 | 令和2年2月29日(土)～3月1日(日) |
| 超音波画像研究会 第16回ワンバイツ講習会(腹部エコー実技講習会) | 令和2年3月1日(日) |
| 2020年ソウル特別市放射線士会学術大会 | 令和2年3月20日(金)～22日(日) |

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

城北支部研修会に参加して

イムス東京葛飾総合病院 佐々木玲美

10月4日(金)に城北支部研修会として開催された、「JAXA/ISSを知っていますか?～JAXA/ISSの概要と宇宙飛行士の健康管理(特に放射線被ばく管理について)～」に参加させていただきました。今回は、有人宇宙技術部門 総括医長 三丸敦洋先生にご講演いただきました。

私自身、宇宙に関しての知識がほぼなかったのですが、たくさんの写真や動画とともに、宇宙飛行の歴史や、ISS(国際宇宙ステーション)の成り立ち、宇宙飛行士が実際にISSで生活している様子など、とても詳しく教えていただきました。ISSから見た地球の画像はとても美しく、心が躍り、できるのなら私も自分の目で見てみたいと思いました。しかし、宇宙飛行士の方々は、宇宙に行く前にたくさんの過酷なトレーニングを積んでから飛び立ち、ISSに行っても体力が落ちてしまうのを防止するために、2～3時間程度のトレーニングを毎日行っていると聞き、生半可な気持ちでは宇宙飛行士になれないのだと感じました。

また、宇宙に長期滞在をすることで問題視されている、宇宙放射線についてもお話いただきました。

ISSに滞在していると、1日に0.5～1.0mSvの被ばくをし、JAXAの規定では、生涯で600～1,000mSvが制限値とされておりますが、今までに宇宙放射線による宇宙飛行士への影響は確認されていないそうです。しかし、最近になってから宇宙飛行士の長期滞在が開始されたため、今後も長期で被ばくについて管理していく必要があるそうです。

私たちの身近なところでは、医療法施行規則の改正により2020年4月から「医療被ばくの線量記録の義務化」が話題になっております。医療の技術が進歩するにつれ、医療被ばくは増加傾向であり、日本はCT大国と呼ばれていることを聞いたことがあります。患者さまにとって安心・安全な医療を提供するためにも、医療被ばく管理は必須であるわけです。職種は異なりますが、放射線被ばくと上手に付き合っていかなければいけない点は同じであるということを知ることができました。

最後に、お忙しい中、とても面白くて分かりやすい貴重なご講演をしていただいた三丸先生と城北支部委員会の皆さまに厚くお礼申し上げます。



2019年度城北支部研修会に参加して

東京大学医学部附属病院 中村浩英

日暮里にある東京都診療放射線技師会事務所で開催された、城北支部研修会に参加しました。10月4日(金)の19時からJAXAの有人宇宙技術部門総括医長である三丸敦洋先生を迎えて「～JAXA/ISSの概要と宇宙飛行士の健康管理(特に放射線被ばく管理について)～」と題された講演会で、とても興味深く拝聴させていただきました。当日の先生は作業着のジャンパー姿で、背面にJAXAのロゴがプリントされた姿がとても印象的でした。

このところミッションの成功で盛り上がるJAXAの現役スタッフの先生から直接お話が聴けるということで、当日はとても楽しみにしておりました。最初は米ソの宇宙開発競争の歴史からはじまり、誰もが知るところのアポロ計画、そして現在進行中の火星探査に至るまで壮大なロマンあふれる内容で心引き付けられました。

宇宙飛行士の長くて過酷な訓練内容はチームワーク・不測の事態・海底20メートル訓練・洞穴1週間訓練・雪山サバイバル等々、写真を交えてのお話でした。候補生になってからも長い長い時間を訓練に費やしている様子など、運動不足の私には「G」のかかる訓練は想像しただけで胃が口から飛び出して

きそうに感じました。

表題にあったISSとは、15カ国が共同使用する国際宇宙ステーションのことで、サッカー場ほどの大きさを持ち、重さ450トン、ジャンボジェット機の1.5倍ほどもあるそうです。中でも日本の実験棟「きぼう」は大型バス1台分を占めており、放射線の影響調査などをはじめ、薬や材料の実験を行っているということでした。滞在中の楽しみは地球を眺める時間なのだそうで、記録された4K画像が映し出され、地球一周を約90分のスピードで周回しているそうです。

そして、診療放射線技師であるわれわれが最も気になることの一つである人体への被ばくの問題ですが、先生の資料によるとISS半年間の滞在では「90～180mSv/回」程ということでした。宇宙飛行士は旅立つ前から宇宙滞在中、そして帰還してからも多種のデータ追跡調査が行われており、長期滞在の影響は今後の調査で明らかになってくるということでした。

まだまだ未知の部分が多い宇宙開発の分野。これからわれわれをびっくりさせるニュースが飛び込んで来るかも知れません。いつまでもワクワクが止まらないお話でありました。



こ え

2019年度城北支部研修会を開催して

城北支部長 高橋克行

この度は、お忙しい中、城北支部研修会にご参加いただき誠にありがとうございました。

今回も医療ではない分野からスペシャリストをお招きしての開催でした。台風の影響もあり参加者数には恵まれませんでした。参加者からはご好評の声をたくさんいただくことができました。

ここ数年は、撮影技術やトピックスなど放射線関連のテーマを行わないせいか参加者数は伸びませんが、社会人として、人として多角的視点を持てるような研修会を企画していけたらと思います。

今後も城北支部の活動にご支援よろしくお願い致します。



超音波スクリーニング研修講演会2019五反田

- 会 期：令和元年12月14日（土） 午前9時55分～午後5時00分
 ※開場・受付開始：午前9時00分から
- 会 場：TOC五反田メッセ（東京都品川区西五反田6-6-19）
 ※JR山手線『五反田』西口より徒歩10分
- 参 加 費：6,000円 事前登録不要
- 主 催：特定非営利活動法人 超音波スクリーニングネットワーク
- 共 催：日本総合健診医学会／日本消化器がん検診学会
- 後 援：全国労働衛生団体連合会／日本超音波検査学会／日本臨床衛生検査技師会／
 東京都臨床検査技師会／神奈川県臨床検査技師会／日本診療放射線技師会／
 東京都診療放射線技師会／神奈川県放射線技師会／超音波検査法フォーラム／東京超音波研究会

■プログラム テーマ：USスクリーニングの重要所見

時間	第一会場（自由席1,000席）	第二会場（優先席150席・自由席200席）
9:55	開会の辞 理事長 桑島 章	
10:00 ～10:45	■胆道 講師：岡庭 信司（飯田市立病院） 司会：北村 拓郎（茅ヶ崎徳洲会病院）	■ライブセミナー1 肝臓 講師：丸山 憲一（東邦大学医療センター 大森病院） 司会：永井 悟（湘南藤沢徳洲会病院）
11:00 ～11:45	■腎臓 講師：関口 隆三（東邦大学医療センター 大橋病院） 司会：古賀 祥子（公立学校共済組合 関東中央病院）	■ライブセミナー2 胆道 講師：若杉 聡（千葉西総合病院） 司会：小宮 雅明（亀田総合病院）
12:15 ～13:00	■ランチョンセミナー『ちょっと当てたいカラードブラ』 講師：刑部 恵介（藤田医科大学 医療科学部） 司会：丸山 勝（東京通信病院）	※ランチョンセミナーは、第二会場でもサテライト会場として映像・音声流れます。
13:15 ～14:00	■乳腺 講師：尾羽根範員（住友病院） 司会：小野寺雅美（野村病院）	■ライブセミナー3 実践！腹部スクリーニング 講師：神宮字広明（東京都予防医学協会） 伊藤 正範（新宿健診プラザ） 司会：岩田 好隆（東京女子医科大学 東医療センター）
14:15 ～15:00	■肝腫瘍性病変 講師：小川 真広（日本大学病院） 司会：藤崎 誠（富士フィルム健康管理センター）	■ライブセミナー4 脾臓 講師：岡庭 信司（飯田市立病院） 司会：吉成 亀蔵（那須赤十字病院）
15:15 ～16:00	■脾臓 講師：比佐 岳史（JA長野厚生連 佐久医療センター） 司会：岩下 和広（飯田市立病院）	
16:15 ～17:00	■肝びまん性病変 講師：森 秀明（杏林大学医学部付属病院） 司会：金久保雄樹（水海道さくら病院）	
17:00	閉会の辞 副理事長 岡庭 信司	

※超音波検査士更新5単位が付与されます。
 ※ランチョンセミナー 昼食を用意しています。（1,000食限定）
 ※超音波関連書籍の展示販売を行います。

- 問い合わせ先：超音波スクリーニングネットワーク
 E-mail：us-net@pl-tokyo-kenkan.gr.jp
 ■ホームページ：http://us-screening.kenkyuukai.jp/



TOC五反田メッセ アクセス

第3回 PACS Administrator Seminar

本会主催で開催してきたフィルムセミナーは、平成30年1月よりPACS Administratorセミナーと改称し、今回で3回目を迎えます。臨床的観点とIT技術の両面の知識、コミュニケーション能力等を併せ持つ優れたシステム管理者の育成を目的とし、今年度はシステム導入更新時の戦略や無線LAN管理といった、実務に即した内容も取り入れました。自然災害に対する運用対策や被ばく線量管理に関する内容まで、幅広い分野を2日間で学べる参加しやすいプログラムとなっています。多数の皆さまのご参加をお願い致します。

主 催：日本医用画像管理学会（JSMIM）

日 時：基礎・運用対策編 令和2年1月11日（土）10：30～18：30（定員70名）

システム管理編 令和2年1月12日（日） 9：00～16：30（定員70名）

（1日単位の参加も可能です）

参 加 費：各コース時間が異なりますが、同じ参加費となります。

1コースのみ参加 ￥ 8,000（￥ 5,000）

2コース参加 ￥13,000（¥10,000）

※（ ）はJSMIM会員もしくは、過去にフィルムレスマスターセミナー・フィルムレスセミナー参加者の価格です。

場 所：赤坂パークビル 13階（GEヘルスケア・ジャパン株式会社内）

申 込 方 法：日本医用画像管理学会ホームページ（<http://www.jsmim.jp>）からお願い致します。

申 込 期 間：令和元年10月1日から12月20日 ※各コース定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム：

1月11日（土）1日目 基礎・運用対策編

受付開始時間：10：00～

1. 10：35～11：20 ガイドライン
2. 11：20～12：05 DICOM基礎
3. 12：05～12：50 情報処理基礎
4. 13：50～14：30 JCI認証と画像管理対策
5. 14：35～15：20 医療安全対策（画像診断報告書の既読管理）
6. 15：35～16：20 ハードウェア・ネットワーク障害対策
7. 16：25～17：10 情報セキュリティ対策
8. 17：15～18：00 自然災害対策
9. 18：00～18：30 ディスカッション

1月12日（日）2日目 システム管理編

受付開始時間：8：30～

1. 9：00～ 9：40 PACS管理
2. 9：45～10：25 モニタ管理
3. 10：35～11：15 内視鏡画像・超音波画像のシステム連携
4. 11：20～12：00 システム戦略（RFPとプロジェクトマネジメント）
5. 13：00～13：40 放射線部門における無線LAN管理
6. 13：45～14：25 画像のインポート・エクスポート管理
7. 14：35～15：15 線量管理の動向
8. 15：15～15：30 一般撮影領域の線量管理
9. 15：30～15：50 CT領域の線量管理
10. 15：50～16：30 ディスカッション

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。

※参加費・各種ポイントなどは日本医用画像管理学会ホームページでご確認ください。

超音波画像研究会

第260回定例会

日 時：2020年1月22日（水）19時00分（受付開始18時30分～）
会 場：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター
東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号
テ ー マ：肝の線維化と硬さ～シェアウェアとフィブロスキャン～
講 師：日本大学医学部消化器肝臓内科 松本直樹 先生
参 加 費：会員500円／準会員・非会員1,000円／新入会3,000円（入会金含む）／学生無料
※事前の申し込み、登録は不要です。直接、会場までお越しください。

近年、肝臓の線維化の定量化に超音波画像検査の応用が進み、さまざまな手法で定量化された値を用いて画像診断に利用しています。今回は肝臓の線維化と硬さについて、肝臓をはじめ消化器領域の超音波でご活躍される松本先生をお招きしてご講演頂きます。

第28回腹部エコー初心者講習会

超音波検査を始めよう、または始めて間もない医師・看護師・臨床検査技師・診療放射線技師の方を対象とした講習会で、講義と実技の二本立てで、二日間の日程で開催致します。

初日は超音波画像の成り立ちや画像調整などの基礎、各臓器のメルクマールとなる超音波解剖を分かりやすく解説致します。二日目は初日の講義を基に、装置1台につき5名前後で実習を行い、実際に走査をしながら基本断面の描出を目指していきます。

日 時：2020年1月11日（土）15時00分～18時30分
1月12日（日） 9時00分～16時00分
会 場：東洋公衆衛生学院（東京都渋谷区本町6-21-7）
定 員：25名（定員となり次第受付を終了致します。また、最低開催人数に達しない場合は費用返却の上、中止する場合があります）
参 加 費：会員23,000円（昼食含む、会員とは入会金支払い済みである会員）
準会員・非会員28,000円（入会金、昼食含む）
（会費は事前に銀行振り込みとなります）
申し込み方法：Fax・E-mail・郵送にて
（申し込みに関する詳細は超音波画像研究会ホームページをご覧ください）

超音波画像研究会

第16回ワンバイツ―講習会（腹部エコー実技講習会）

腹部エコー初心者講習会の受講者や初心者から一歩進んだ方を対象とした講習会で、装置1台に受講者2名のスキャン技術を徹底してレベルアップするためのハンズオンセミナーです。

日 時：2020年3月1日（日）8時45分～17時00分

会 場：東洋公衆衛生学院（東京都渋谷区本町6-21-7）

定 員：12名（定員となり次第受付を終了致します。また、極少数である場合は費用返却の上、中止する場合もあります）

参 加 費：会員 23,000円（昼食含む、会員とは入会金支払い済みである会員）

準会員・非会員 28,000円（入会金、昼食含む）

（会費は事前に銀行振り込みとなります）

申し込み方法：Fax・E-mail・郵送にて

（申し込みに関する詳細は超音波画像研究会ホームページをご覧ください）

超音波画像研究会ホームページ：

<http://us-image.kenkyuukai.jp/information/>

お問い合わせ先：超音波画像研究会（群馬県高崎市問屋町3-3-4）

E-mail：us.image.workshop@gmail.com

TEL：027-388-8627（10時00分～17時00分まで）

News

12月号

日 時：2019年10月3日（木）

午後6時45分～午後7時15分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、石田秀樹、江田哲男、鈴木雄一、
野口幸作、関 真一、高野修彰、長谷川雅一、
工藤年男、高橋克行、市川篤志、原子 満、
宮谷勝巳、渡辺靖志、鮎川幸司

出席監事：葛西一隆、野田扇三郎

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、関谷 薫（第2地
区委員長）、目黒一浩（第4地区委員長）、稲毛
秀一（第5地区委員長）、富丸佳一（第7地区委
員長）、三富 明（第8地区委員長）、澤田恒久
（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、
小野賢太（第12地区委員長代理）、村山嘉隆（総
務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：市川重司（議事終了後に参加）、安宅里美（議
事終了後に参加）、浅沼雅康（議事終了後に参
加）、平瀬繁男（議事終了後に参加）、白木 尚

議 長：篠原健一（会長）

司 会：石田秀樹（副会長）

議事録作成：村山嘉隆、新川翔太

前回議事録確認

鈴木総務委員長

- ・第4回および第5回議事録にて指名出席者：目黒一浩
（第4地区委員長）が抜けていたため追記した。

理事会定数確認

出席：15名、欠席：5名

会長挨拶

皆さまのご協力のおかげで今年度前半の事業が円滑に
終了した。感謝申し上げたい。今月には中間監査が行わ
れる予定で、総務委員会から案内があると思うのでご協
力をお願いしたい。秋はイベントや事業等が数多くある
ので、そちらもご協力をお願いしたい。また、来月には
第37回日本診療放射線技師学術大会＋第23回 AACRT
東京開催まで2年となるので、キックオフミーティング
のための準備会議が10月13日に行われる。来年の創立
70周年記念式典に向けた準備も進められている。今後
の大きなイベントに関しても皆さまのご協力をお願いし
たい。

報告事項

1) 会長

- ・9月4日に都庁で行われた令和元年度医療従事者ネッ
トワーク会議に関して、今年度の医療従事者ネット

ワーク講演会が12月19日（木）に開催されることと
なった。開催案内は今後通知される。できるだけ多く
の方に参加していただきたい。

2) 副会長

白木副会長

- ・活動報告書に追加なし。

石田副会長

- ・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

- ・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

5) 各委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

- ・今回は特になかった。

7) その他

- ・今回は特になかった。

議 事

1) 事業申請について

①第12回MRI集中講習会

テーマ：第12回MRI集中講習会

日 時：2020年1月26日(日)13時00分～18時10分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

②第92回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：始業終業点検を考える－CT編－

日 時：2020年1月31日(金)19時00分～20時30分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

③第18回ウインターセミナー

テーマ：線量管理システム

日 時：2020年2月1日(土)15時00分～17時10分

場 所：東邦大学医療センター大橋病院 1階 臨床講堂

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

④第93回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：統計解析

日 時：2020年2月15日(土)15時00分～18時00分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

⑤第12地区研修会

テーマ：今さら聞けない撮影技術～外傷と骨撮影を中心に～

日 時：2020年2月28日(金)18時30分～20時30分

場 所：東大病院 7階会議室

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

⑥2019年度 城南支部研修会

テーマ：「Ai(死亡時画像)－現状と今後の展望」(仮)

日 時：2020年3月6日(金)19時00分～20時30分

場 所：高津市民会館 大会議室

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

2) 委員新任公認変更申請

鈴木総務委員長：地区委員数、代議員数、会員数が9月30日締めで更新されます。会員数をもとに役員定数が変わりますので、今後2年間の地区委員の人数の把握をしていただけるようにご協力をお願いしたい。

上記について審議した。

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

3) 新入退会について

9月：新入会20名、転入6名、転出1名、退会3名

上記について審議した。

【承認：15名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

・特になし

連絡事項

1) 庶務委員会：野口委員長

・先月より各地区の会員名簿、会員データを配布する。

2) 厚生調査委員会：江田委員長

・日本診療放射線技師会からの研修会の案内があるので紹介する。内容はチーム医療推進評議会で、毎年各職能団体で行っている合同研修会である。今回は日本診療放射線技師会事務所で脳卒中循環器病に関する対策をテーマにシンポジウム形式で行う。案内を配布するので、出席希望者はエクセルファイルに名前を入れて返信をお願いしたい。

3) 第6地区委員会：高橋委員長

・10月4日の19時から城北支部研修会を行う。ご参加をお願いしたい。

4) 学術教育委員会：市川委員長

・学術事業の広報とご参加をお願いしたい。来年の3月11日に「3.11」として学術教育委員会で企画しているため、その日に事業が重複しないようにお願いしたい。

5) 石田副会長

・来年の6月21日の70周年記念式典の進捗について、実行委員会を立ち上げ、記念講演者の決定をした。予算の作成、趣意書作成、記念誌の構成の検討、表彰者の推薦依頼などを進めている段階である。

6) 総務委員会：鈴木委員長

・11月2日に合同学術講演会と秋季学術大会を首都大学東京荒川キャンパスで行うので、ご参加をお願いしたい。

今後の予定

10月29日に中間監査があるので、4月から9月までの委員会、研修会の事業に関してのエクセルシートの返信をお願いしたい。それをもとに提出資料の確認し、足りないものは連絡をして提出していただく形になる。また、選挙管理委員の各支部からの選出にご協力感謝する。

令和元年 東京放射線 総目次

Vol.66 No.768~778

1月号 Vol.66 No.768

謹賀新年	1
診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 年頭所感	会長 篠原健一 4
会告1 「新春のつどい」のご案内	5
会告2 平成30年度城南支部研修会	城南支部委員会 6
会告3 第83回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 7
会告4 第17回ウインターセミナー	学術教育委員会 8
会告5 第11回MRI集中講習会	学術教育委員会 9
会告6 平成30年度多摩支部研修会	多摩支部委員会 10
会告7 平成30年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 11
会告8 平成30年度業務拡大に伴う統一講習会	12
お知らせ1 平成30年度第3地区研修会	第3地区委員会 13
お知らせ2 平成30年度第14地区施設見学	第14地区委員会 14
お知らせ3 平成30年度第12地区研修会	第12地区委員会 15
お知らせ4 平成30年度第8地区研修会	第8地区委員会 16
お知らせ5 第4地区・第16地区研修会(SART第2地区合同開催)	第4地区・第16地区委員会 17
お知らせ6 平成30年度第5地区研修会	第5地区委員会 18
お知らせ7 平成30年度第6地区meeting	第6地区委員会 19
お知らせ8 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 演題募集要項	20
お知らせ9 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 25
東京都功労者表彰	26
新春企画 平成31年新春座談会	

「2019年 関東甲信越診療放射線技師学術大会開催に向けて」… 28
こ え

- ・練馬区健康フェスタに参加して… 市川篤志 37
- ・荒川河川敷清掃活動「荒川クリーンエイド2018」に参加して… 稲毛秀一 38
- ・中央区健康福祉まつり2018に参加して… 宮谷勝巳 39
- ・城北支部研修会に参加して… 菅谷正範 40
- ・第17回城北支部研修会を終えて… 高橋克行 41

パイプライン

・日本消化器画像診断情報研究会 第31回東京大会	42
平成30年度4月~11月期会員動向	43
平成30年度第8回理事会報告	45
研修会等申込書	50
登録事項変更届	51

Column & Information

- ・求人情報 43
- ・イエローケーキ 44、47
- ・学術講演会・研修会等の開催予定 48

2月号 Vol.66 No.769

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 ペイシエントケア学術大会のはじまり	副会長 白木 尚 3
会告1 平成30年度多摩支部研修会	4
会告2 平成30年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 5

会告3 平成30年度業務拡大に伴う統一講習会	6
お知らせ1 平成30年度第14地区施設見学	第14地区委員会 7
お知らせ2 平成30年度第12地区研修会	第12地区委員会 8
お知らせ3 平成30年度第8地区研修会	第8地区委員会 9
お知らせ4 第4地区・第16地区研修会(SART第2地区合同開催)	第4地区・第16地区委員会 10
お知らせ5 平成30年度第5地区研修会	第5地区委員会 11
お知らせ6 平成30年度第6地区meeting	第6地区委員会 12
お知らせ7 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 演題募集要項	13
お知らせ8 公益社団法人東京都診療放射線技師会 定款改正案に関する意見募集	18
お知らせ9 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 19
連 載 学術が行く~セミナー報告~	

第四部 胸部領域「肺がんの放射線治療」	小林浩之 20
平成30・31年度 新地区委員長のカオ	25
こ え	

- ・SR推進委員会(公益・災害)研修会に参加して… 中川西聡 27
- ・OTAふれあいフェスタ2018体験記… 柄澤亮太 28
- ・OTAふれあいフェスタ2018印象記… 鈴木歩美 28
- ・OTAふれあいフェスタに参加させていただいての感想… 小野遥香 29
- ・OTAふれあいフェスタ感想… 村田詩織 29
- ・東村山市民健康のつどいについて… 甲斐麻記子 30
- ・第34回東村山市民健康のつどい印象記… 加藤夏生 31

パイプライン

・超音波画像研究会 第256回定例会	32
・第50回放射線研修委員会学術集会	33
・日本消化器画像診断情報研究会 第31回東京大会	34
平成30年度4月~12月期会員動向	35
平成30年度第9回理事会報告	36
研修会等申込書	39

Column & Information

- ・イエローケーキ 32
- ・学術講演会・研修会等の開催予定 38

3月号 Vol.66 No.770

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 可能性の活用	会長 篠原健一 3
会告1 平成30年度多摩支部研修会	多摩支部委員会 4
会告2 平成30年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 5
会告3 第84回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 6
会告4 第70回定期総会での表彰(勤続20年)について	渉外委員会 7
お知らせ1 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会	8
お知らせ2 平成30年度第6地区meeting	第6地区委員会 10
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 11
報 告 OTAふれあいフェスタにおけるブース来訪者	
放射線認知度アンケート報告	厚生調査委員会 12
連 載 学術が行く~セミナー報告~	

第四部 胸部領域「肺がんの画像診断と細胞診断」	三宅真司 15
こ え	
・第15地区研修会 今日学んで明日から実践「一般撮影パラメータ」に参加して… 影山耕平 20	
・地区委員として初めて研修会を運営して… 菊池龍太郎 21	

・「平成30年度 城西支部研修会」に参加して …… 山中真悟	22
パイプライン	
・日本消化器画像診断情報研究会 第31回東京大会 ……	24
平成30年4月～平成31年1月期会員動向 ……	26
平成30年度第10回理事会報告 ……	27
研修会等申込書 ……	30
登録事項変更届 ……	31
———— Column & Information ————	
・求人情報 ……	19
・学術講演会・研修会等の開催予定 ……	23
・会費納入のお願い ……	26

4月号 Vol.66 No.771

巻頭言 干支(えと)に想う ……会長 篠原健一	2
会告1 第84回日暮里塾ワンコインセミナー … 学術教育委員会	3
会告2 2019年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」 (第85・86回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催) … 学術教育委員会	4
会告3 2019年度業務拡大に伴う統一講習会 ……	6
お知らせ1 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 ……	8
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内 …… 情報委員会	10
平成29年度学術奨励賞 受賞報告 ……篠原由希奈	11
報 告 平成30年度公益社団法人東京都診療放射線技師会 アンケート調査結果 ……厚生調査委員会	14
こ え	
・2019年新春のつどいに参加して ……大塚竜登	21
・2019年新春のつどいに参加して ……城尾 俊	22
・新春のつどい印象記 ……福岡 舞	23
・新春のつどい感想 ……石橋拓祥	24
・「学会発表への道～ネタ探しのコツから英文発表まで～」に参加して … 島田勇佑	25

パイプライン

・日本消化器画像診断情報研究会 第31回東京大会 ……	26
・超音波画像研究会 第257・258回定例会 ……	28
平成30年度第11回理事会報告 ……	29
研修会等申込書 ……	34
登録事項変更届 ……	35
平成30年4月～平成31年2月期会員動向 ……	37

———— Column & Information ————	
・イエローケーキ ……	31、32
・学術講演会・研修会等の開催予定 ……	33

5月号 Vol.66 No.772

巻頭言 創立70周年、法人化40周年 ～歴史を顧みて 創立編～ … 副会長 石田秀樹	2
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会 …	3
会告2 2019年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」 (第85・86回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催) … 学術教育委員会	4
会告3 2019年度業務拡大に伴う統一講習会 ……	6
会告4 平成30年度学術奨励賞・新人奨励賞 … 学術教育委員会	8
お知らせ1 2019年度第13地区研修会 (多摩放射線技師連合会・教育セミナー合同開催) … 第13地区委員会	9

お知らせ2 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 事前参加登録延長(最終延長)のお知らせ ……	10
お知らせ3 クリーンデー(中央区内一斉清掃活動) … 第2地区委員会	13
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会資料	
・第1号議案 平成30年度事業報告(案) ……	14
I. 総括	
II. 事業報告	
III. 活動報告	
IV. 活動報告(庶務概要)	
・第2号議案 平成30年度決算報告(案) ……	33
平成30年度監査報告 ……	42
・第3号議案 平成31年度事業計画(案) ……	43
I. 総括	
II. 定款に基づく本会の事業	
III. 委員会事業計画	
・第4号議案 平成31年度予算(案) ……	55
・第5号議案 定款改正(案) ……	57

パイプライン

・超音波画像研究会 第257・258回定例会 ……	58
・第36回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会 …	59
平成30年4月～平成31年3月期会員動向 ……	60
平成30年度第12回理事会報告 ……	61

———— Column & Information ————	
・休載のお知らせ ……	1
・求人情報 ……	60
・学術講演会・研修会等の開催予定 ……	63

6月号 Vol.66 No.773

診療放射線技師業務標準化宣言 ……	2
巻頭言 いよいよ学術大会、令和の追い風 … 副会長 白木 尚	3
会告1 2019年度業務拡大に伴う統一講習会 ……	4
お知らせ1 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 ……	6
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内 …… 情報委員会	8
連 載 学術が行く～セミナー報告～ 第五部 骨盤領域「子宮」 ……岡本淳一	9

こ え

・第14地区施設見学に参加して ……名古安伸	16
・平成30年度 第5地区研修会に参加して ……小山翔司	18
・2019 ソウル市放射線技師会 国際学術大会に参加して … 池部翔子	19
・第6地区研修会に参加して ……伊藤美歩里	20
・第6地区meetingに参加して ……佐野風沙	20
・第6地区研修会に参加して ……吉田愛生	22
・平成30年度第6地区meetingを終えて ……高橋克行	23

パイプライン

・超音波画像研究会 第258回定例会 ……	24
・平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会 …	25
平成31年度第1回理事会報告 ……	26
研修会等申込書 ……	30
登録事項変更届 ……	31
平成31年4月期会員動向 ……	33

・公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会 準備委員・職員・委員会 名簿	24
・イエローケーキ	28
・学術講演会・研修会等の開催予定	29

7・8月合併号 Vol.66 No.774

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 職能団体の意義	会長 篠原健一 3
会告1 2019年度城東支部研修会	城東支部委員会 4
会告2 第87回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 5
会告3 第18回サマーセミナー	学術教育委員会 6
会告4 第88回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 7
会告5 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	8
会告6 2019年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」	10
連載 学術が行く～セミナー報告～	

第五部 骨盤領域「卵巣」	原子 満 11
--------------	---------

こ え

・平成30年度第4地区・第16地区勉強会・SART支部合同勉強会	三上 徹 24
・「骨軟部 撮影セミナー2019 ～更なるスキルアップを目指して～」に参加して	植松 瞭 25
・2019年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」に参加して	白鳥洋子 26
・診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」に参加して	内田健登 27

パイプライン

・南関東FRT第5回研修会	28
・東京電子専門学校診療放射線学科 50周年総会記念式典・祝賀会	29
令和元年度4月～5月期会員動向	30
令和元年度第2回理事会報告	31

Column & Information

・「東京放射線」7・8月合併号のお知らせ	23
・求人情報	30
・イエローケーキ	33
・学術講演会・研修会等の開催予定	34

9月号 Vol.66 No.775

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 成長痛	副会長 白木 尚 3
会告1 第88回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 4
会告2 2019年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」	5
会告3 2019年度城北支部研修会	城北支部委員会 6
会告4 第66回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 7
会告5 2019年度城西支部研修会	城西支部委員会 8
会告6 第89回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 9
会告7 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	10
会告8 第19回公益社団法人日本放射線技術学会東京支部・ 公益社団法人東京都診療放射線技師会合同学術講演会	学術教育委員会 12
会告9 第67回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 13
会告10 日本診療放射線技師会の永年勤続表彰について	渉外委員会 14
お知らせ1 2019年度第2地区研修会	第2地区委員会 15
お知らせ2 2019年度第9地区研修会	第9地区委員会 16
連載 学術が行く～セミナー報告～	

第五部 骨盤領域「前立腺」	野中孝志 17
---------------	---------

報 告

2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会報告	白木 尚 24
2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 表彰者	26
第80回公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会報告	白木 尚 27

こ え

・ゴミゼロで美しいまちづくり 中央区クリーンデーに参加して	関谷 薫 28
-------------------------------	---------

パイプライン

・学校創立60周年・同窓会創設40周年記念式典・祝賀会のご案内	29
・東京電子専門学校診療放射線学科 50周年総会記念式典・祝賀会	30
令和元年度4月～6月期会員動向	31
令和元年度第3回理事会報告	32
令和元年度第4回理事会報告	35
研修会等申込書	38
登録事項変更届	39

Column & Information

・求人情報	31
・会費納入のお願い	34
・お詫び	34
・学術講演会・研修会等の開催予定	37

10月号 Vol.66 No.776

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 打ち上げ花火にはしてはならない	会長 篠原健一 3
会告1 2019年度城北支部研修会	城北支部委員会 4
会告2 第66回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 5
会告3 2019年度城西支部研修会	城西支部委員会 6
会告4 第89回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 7
会告5 地球環境保全活動 荒川河川敷清掃 ＜荒川クリーンエイド2019@北区 荒川岩淵関緑地＞	8
会告6 第19回公益社団法人日本放射線技術学会東京支部・ 公益社団法人東京都診療放射線技師会合同学術講演会	学術教育委員会 9
会告7 第67回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 10
会告8 第90回日暮里塾ワンコインセミナー&第13地区研修会 学術教育委員会・第13地区委員会	11
会告9 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	12
会告10 2019年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 14
会告11 日本診療放射線技師会の永年勤続表彰について	渉外委員会 15
お知らせ1 2019年度第4地区研修会	第4地区委員会 16
お知らせ2 2019年度第9地区研修会	第9地区委員会 17
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 18

報 告

第70回公益社団法人東京都診療放射線技師会定期総会(抄)	19
平成30年度 功労賞(勤続20年表彰)・小野賢・地域功労賞 受賞者	30

こ え

・「南関東FRT第5回研修会」に参加して	大内里香 31
・看護フェスタに参加して	江積孝之 32
・「ピンクリボンウオーク2019」印象記	田中志穂 33

パイプライン

・第7回Kanto Advanced MR Forum	34
・東京電子専門学校診療放射線学科 50周年総会記念式典・祝賀会	35

・超音波スクリーニング研修講演会2019五反田	36
研修会等申込書	38
登録事項変更届	39
令和元年度4月～8月期会員動向	41
Column & Information	
・学術講演会・研修会等の開催予定	37

11月号 Vol.66 No.777

台風15号および19号に伴うお見舞いと会員被害調査について	2
巻頭言 創立70周年・法人化40周年～歴史を顧みて 法人化編～ 副会長 石田秀樹	3
会告1 第19回公益社団法人日本放射線技術学会東京支部・ 公益社団法人東京都診療放射線技師会合同学術講演会	4
会告2 第67回きめこまかな生涯教育	5
会告3 第90回日暮里塾ワンコインセミナー&第13地区研修会 学術教育委員会・第13地区委員会	6
会告4 2019年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	7
会告5 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	8
お知らせ1 2019年度第4地区研修会	10
お知らせ2 2019年度第9地区研修会	11
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	12
連載 [最終回] 学術が行く～セミナー報告～ 第五部 骨盤領域「膀胱」	13

パイプライン

・第7回 Kanto Advanced MR Forum	23
・第3回 DR連合フォーラム	24
・東京電子専門学校診療放射線学科 50周年総会記念式典・祝賀会	26
・超音波スクリーニング研修講演会2019五反田	27
・第3回 PACS Administrator Seminar	28
令和元年度4月～9月期会員動向	29
2019年度第5回理事会報告	30
研修会等申込書	34
登録事項変更届	35

Column & Information	
・求人情報	29
・学術講演会・研修会等の開催予定	33

12月号 Vol.66 No.778

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 誇りに思う	3
告示1 令和2・3年度代議員及び予備代議員の立候補受付について	4
会告1 「新春のつどい」のご案内	8
会告2 第90回日暮里塾ワンコインセミナー&第13地区研修会 学術教育委員会・第13地区委員会	9
会告3 第91回日暮里塾ワンコインセミナー	10
会告4 2019年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	11
会告5 第12回MRI集中講習会	12

会告6 第92回日暮里塾ワンコインセミナー	13
会告7 第18回ウインターセミナー	14
会告8 第93回日暮里塾ワンコインセミナー	15
会告9 2019年度多摩支部研修会	16
会告10 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	17
会告11 ソウル特別市放射線士会学術大会 International session 演題募集について	18
お知らせ1 2019年度第1地区研修会	19
お知らせ2 2019年度第3地区研修会	20
お知らせ3 2019年度第12地区研修会	21
お知らせ4 東放技会員所属地区のご案内	22
報告 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 大会長賞	23
新連載 [消化管造影検査] 第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用 応用技術の概念『胃整形』の提案 第一部	27
こ え	
・城北支部研修会に参加して	31
・2019年度城北支部研修会に参加して	32
・2019年度城北支部研修会を開催して	33

パイプライン

・超音波スクリーニング研修講演会2019五反田	34
・第3回 PACS Administrator Seminar	35
・超音波画像研究会 第260回定例会	36
・超音波画像研究会 第28回腹部エコー初心者講習会	36
・超音波画像研究会 第16回ワンバイツ講習会(腹部エコー実技講習会)	37
2019年度第6回理事会報告	38
令和元年東京放射線総目次	40
会費減額制度のお知らせ	44
研修会等申込書	46
登録事項変更届	47
令和元年度4月～10月期会員動向	49

Column & Information	
・学術講演会・研修会等の開催予定	30

会費減額制度のお知らせ

公益社団法人東京都診療放射線技師会の「会費減額」制度をお知らせ致します。

本制度は本会「会費に関する規程 第9条（会費減額）」に基づき、規定の年齢を迎えられた本会会員を対象とし年会費優遇の特典を設けております。

この制度は、諸先輩の方々の豊富な経験により培われた医療における接遇や技術を、後進の会員はもとより、都民ならびに社会のために継続して役立てていただくことを目的としております。

ご退職と同時に本会を退会されるのではなく、この制度をご理解のうえ、ぜひ今後ともご協力・ご指導をお願い申し上げます。

なお、本制度を申し込む場合は、前年末までに所定の申請を行っていただく必要があります。

皆さまのご活用を心よりお待ちしております。

※ 会誌巻末または本会ホームページからダウンロードの会費減額処置申請書（様式6）に、必要事項を明記のうえ、FAXまたはメールにて本会事務所まで届出てください。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 会費に関する規程

（第9条抜粋）

（会費減額）

第9条 定款第5条で定める会員で、次の事項を満たす者は、会費減額の取扱いを受けることができる。

- (1) 60才以上の会員
- (2) 10ヶ年以上会員として在籍し、会費の完納者
- 2 当該年度の前年末までに所定の申請を行い〔様式6〕、理事会承認を経て新年度から資格を有する。
- 3 会費減免対象者の会費は以下のとおりとする。

(1) 60才以上～70才未満	年額	7,000円
(2) 70才以上	年額	3,000円
- 4 会費減額者は以下の特別待遇を受けることができる。
 - (1) この法人で行う啓発、教育活動を担える者として処遇する

会 費 減 額 処 置 申 請 書

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

会 員 番 号		
氏 名		印
氏 名 (カタ)		
氏 名 (英語)		
性 別		男性 ・ 女性
生 年 月 日		昭和 ・ 平成 年 月 日生
メールアドレス		
勤 務 先	勤 務 先 名	部署
	勤務先所在地	〒 ー
	電 話	
自 宅	現 住 所	〒 ー
	電 話	
問い合わせ先	勤務先 ・ 自宅	
備 考		

私は、会費に関する規程第 9 条により会費減額処置を申請いたします。

令和 年 月 日

技 師 会 暦
受 付
理 事 会 承 認
減額処置通知昭和 年入会 (年間)
令和 年 月 日
令和 年 月 日 印
令和 年 月 日 印

公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回		
開催日	令和 年 月 日() ～ 月 日()		
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック		
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県		
ふりがな			
氏 名			
性 別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []		
	TEL (必須)		
	FAX		
	メール (PCアドレス)		
備 考			

FAX 03-3806-7724

公益社団法人 東京都診療放射線技師会 事務所

登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿
公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会 員 番 号	
氏 名	印
氏名（カタカナ）	
性 別	男性 ・ 女性
生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生
メールアドレス	

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

□氏名の変更

改姓（変更後の氏名）	
------------	--

□送付先変更

現在の送付先	勤務先 ・ 自宅
新 送 付 先	勤務先 ・ 自宅

□住所等の変更

新 勤 務 先	勤 務 先 名	部署
	勤務先所在地	〒 ー
	電 話	
旧 勤 務 先		
新 自 宅	現 住 所	〒 ー
	電 話	
旧 自 宅 住 所		

□その他

通 信 欄	
-------	--

受 付 令和 年 月 日
確 認 令和 年 月 日 印

Postscript

今年も残すところ、あと1カ月を切りました。

平成から令和へ時代が変化した一年。私なりに、社会、東放技、個人の視点から今年を振り返ってみました。

まずは、平成天皇陛下の御譲位と令和天皇陛下の御即位、それに伴う年号の改元が最も大きなトピックになると思います。東放技は、関東甲信越診療放射線技師学術大会の開催県として“One Team”で任に当たりました。6月の開催でしたが、先日のラグビーワールドカップ日本大会の盛り上がりを見届けたかのような、大会組織委員会事務総長特別補佐 徳増氏の日本開催招致活動をはじめとする、これまでのご苦労についての特別講演が印象に残りました。私個人では、衛生工学衛生管理者資格の取得を職場の上層部から指示され、久しぶりに本気になって(?)勉強をした(させられた)ことが胸に残っています。

さて、来年は…、なんといっても2020オリンピック・パラリンピック東京大会の開催でしょうか。私個人としても陸上競技道路種目での競技審判を

させてもらう予定でいますので、楽しみ半分に責任を持って務めたいと思っています。東放技は創立70周年記念事業を行います。編集委員会は記念誌編纂事業を中心に関わっていく予定でいますので、形に残る物だけにしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

今年の今頃は“平成最後の…”というフレーズがあちこちで聞かれました。“令和初の…”という言い方ももなく使えなくなってしまいますね。

皆さまは「令和初のお正月」をどのように迎えますでしょうか。佳い新年をお迎えください。

< t e n a i >



■ 広告掲載社

富士フイルムメディカル(株)

コニカミノルタジャパン(株)

キヤノンメディカルシステムズ(株)

東京放射線 第66巻 第11号

令和元年11月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和元年12月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一

編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森 美加

高橋克行

田沼征一

会員動向

令和元年度4月～10月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
平成30年度末集計	2,235	198	33	25	134
平成31年 4月	2,246	14	2	2	3
令和元年 5月	2,270	27	1	3	1
令和元年 6月	2,293	24	0	1	0
令和元年 7月	2,325	28	4	0	0
令和元年 8月	2,338	16	0	2	1
令和元年 9月	2,360	20	6	1	3
令和元年10月	2,374	16	2	0	4

Canon

究

【 K i w a m i 】

和

【 N a g o m i 】

匠

【 T a k u m i 】



Vantage Galan™ 3T

認証番号: 228ADBZX00066000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

東芝メディカルシステムズ株式会社は、2018年1月に「キヤノンメディカルシステムズ株式会社」へ社名変更いたしました。

画力、速力、究めて。
魅せるMRI
Vantage Galan 3T

テーマは、「究」「匠」「和」。
「究の質」を追求した先鋭の高画質。
新技術PURERFによりSNRが20%向上、高精細な画像を可能にします。
さらに、撮像から解析までをアシストする豊富なアプリケーションは、臨床の世界を広げます。
省エネ・省スペースを叶えた「匠の技」。
広い開口部と静音化技術により、患者さんがリラックスして検査を受けられる「和の空間」。
日本の技術の粋と心を尽くした3テスラMRIの世界が現れます。

Made For life